

# 第17回 東北学童新人軟式野球大会八戸市予選実施要項

- 1 目的 八戸市内児童の体力の向上と相互の親睦に資する。
- 2 主催 八戸市野球協会
- 3 後援 (予定) 八戸市教育委員会・(株)中村スポーツ社・(株)トップボール
- 4 会場 南郷野球場・東球場・長根球場・西園小学校
- 5 会期 令和元年8月4日(日)・11日(土)・12日(日)  
8/4(日) …東球場・南郷野球場・西園小学校  
8/10(土) …長根球場・東球場  
8/11(日) …南郷野球場  
予備: 8/12(月) …南郷野球場

## 6 出場資格

- (1) 八戸市内の小学校に通う学童のみで編成されたクラブチーム。但し、スポーツ少年団との二重登録は認められる。(小学校6学年に在籍の学童は除く)
- (2) リトルリーグ・日本少年野球連盟など硬球を使用球としている連盟に登録(参加)している者は認めない。(KB野球連盟に登録している者は認める。)
- (3) 1チームのメンバーは、監督・コーチ2名、選手20名以内とする。背番号は監督30番、コーチ28・29番、選手0～99番とする。
- (4) チーム代表者、責任者は20歳以上の成人で、全ての責任を負うものとする。
- (5) 監督、チーム代表者、責任者は、住居または勤務先が八戸市内にある者。
- (6) 自チームの新チームの選手の人数が10名未満のチームは、他のチームと連合してチームを編成して出場することができる。

- 7 適用規則 2019年公認野球規則、2019年版競技者必携学童野球に関する事項及び別に定める特別規則を適用する。

- 8 使用球 公認球(トップボールJ号)

- 9 参加申込 参加申込書と届け出書を抽選日に提出すること。

## 10 その他

- (1) 参加者については、健康診断を受けさせ、参加については保護者の同意を得るものとする。
- (2) 学校管理下外保険等の加入についても全て責任者において処理すること。
- (3) 県大会には、予選会に出場し成績優秀な2チームを青森県軟式野球連盟三八支部長が推薦する。
- (4) 用具は全日本軟式野球連盟公認のものを使用すること。
- (5) シートロック時の補助員はヘルメットを着用すること。また、捕手はフェイスマスク以外の防具を着用すること。フェイスマスクを着用しない場合はフィールドに持って行かないこと。
- (6) 大会期間中の連絡先は、長根球場(43-3325)とする。
- (7) 大会参加料は12,000円
- (8) 本大会で4強に残ったチームには、次年度の全日本学童軟式野球大会マクドナルドトーナメント八戸市予選におけるシード権を与える。
- (9) 大会代表者会議及び抽選会は以下の日程で行う。
  - ・日時 令和元年7月14日(日) 16:00～
  - ・場所 八戸市スポーツ研修センター※申込書と参加料は代表者会議の際、提出、納入のこと。

# 第17回東北学童新人軟式野球大会八戸市予選 申し合わせ事項

## 1 試合について

- (1) 準決勝より7回戦とし、その他は5回戦とする。
- (2) 試合時間は、5回戦においては1時間30分、7回戦においては2時間を超えたら新しいイニングに入らないこととする。
- (3) 5回戦の場合は3回終了まで、7回戦の場合は4回終了までにメンバー交換を行う。打順表は5回戦では5部、7回戦では6部持参する。また、打順表の女子選手の背番号を丸で囲むこととする。
- (4) 決勝、準決勝、準々決勝とその前の試合において1日7イニングの投球制限を設ける。
- (5) 延長戦は特別延長戦とする。
  - ① 5回終了または7回終了後行う、特別延長戦で勝敗が決しない場合は再度行い勝敗を決する。
  - ② 2回の特別延長戦で勝敗が決しない場合は、抽選により勝敗を決する。その方法は試合終了時の選手によるくじ引きとする。
  - ③ 特別延長戦は、無死一、二塁継続打順で行う。
- (6) コールドゲームは、5回戦では3回終了10点差以上及び4回終了7点差以上、7回戦の場合は4回終了10点差以上及び5回終了7点差以上の2段階制とする。
- (7) ベンチに入ることができる人員は、登録されユニフォームを着用した監督30番・コーチ29番・28番および選手20名以内と、ユニフォームを着用しないチーム責任者、マネージャー、スコアラー、トレーナー（有資格者）各1名とする。
- (8) ユニフォームとスパイクを着用しない監督・コーチはベンチ及びグラウンドに入ることはできない。
- (9) 試合開始予定時刻は、あくまでも予定であり、第2試合目以降は予定時刻の1時間前までには集合していること。
- (10) シートノックは準決勝から行う。時間は5分間とする。但し、運営の都合上シートノックなしになる場合もある。
- (11) 投手は変化球を投げることを禁止する。投球が審判員によって変化球と判断された場合は注意する。注意したにもかかわらず、同一投手が再び変化球を投げた時は、交代させ大会期間中は投手として出場させない。
- (12) 今大会に限り連合チームの出場を認める。八戸市予選の結果次第で優勝旗等を与え、県予選への出場権も認める。
- (13) 抽選時届出書を提出したチームは、大会に参加できるが代表権を得ても県大会を辞退する。また、それらのチームが複数あった場合は同一のブロックに入り試合を行う。
- (14) 県大会は8月31日(土)・9月1日(日)に弘前支部で行われる予定。

## 2 用具について

- (1) 金属製スパイクの使用を禁止する。
- (2) 公認マスクを使用する。
- (3) バットはJ S B Bのマークがついているものを使用すること。
- (4) 両耳付きのヘルメットを使用すること。
- (5) 捕手用ヘルメットはマスクと一体製のものの使用は認めない。
- (6) 捕手はプロテクター・レガース及びファールカップを着用のこと。
- (7) ローゼンは本部が許可しない限り、使用しない。

## 3 その他

- 球場内の打撃練習は、トスバッティングしか行うことができない。
- 熱中症対策として、大人の女性2名をベンチに入れることとする。
- 大会期間中は試合終了後保護者の協力を仰ぎ、グラウンド整備に協力すること。
- 試合終了後、次の試合の塁審を双方のチームから1名ずつ出すこと。大会初日の第1試合の塁審は、その球場の最終試合の双方のチームから1名ずつ出すこと。
- 試合には、ボール係、点数係として、その試合を行う各チームから2名（大人、学童どちらでもよい）を出すこと。